

活動情報

取組項目	生物の生息状況の把握・地域住民等との交流活動		
組織名	小貫下農地・水・環境保全協議会	芳賀 管内	茂木 町

活動目的：当地区内の「宿川」における生物調査を通して、地域や生物への関心を深めると共に、当地区の環境を永続的に保全していこうとする意識の醸成を図る。

活動内容：「宿川」での生物調査（2か所）

- H21年8月2日（日）に、子供育成会参加の下、生物調査を実施した。
- 普通河川宿川では、カジカを20匹以上捕ることができ、なかなか見ることができない生物に大人も子供の見入った。
- また、サワガニも多数見られ、子供たちが、興味深く観察する姿がとても印象的であった。皆、少しでも大きなサワガニを捕ろうと、各々が、川底の石を持ち上げたり、水草付近をじっくり見回したり、とても楽しく川遊びをしているようだった。
- 子供会の保護者も、昔を思い出し、子供と一緒に、たくさんの生物を捕獲していた。
- アドバイザーの田中先生（逆川小学校）の講評では、当地区の宿川のきれいな水に驚き、カジカの生息には、「今後もこの水を守っていくことが大切であります」と評価いただいた。
- 交流会では、お母さん達が用意してくれた「やきそば」や「焼とうもろこし」が出され、大人も子供も楽しく過ごすことができたと思う。



「宿川」で生物調査開始



たくさんのがじが捕れました。



サワガニもたくさんいました。



ツガイル